

【取材のご案内】

東日本大震災から7年

～震災対策訓練や関連行事を実施します～

横浜市内では、これまで東日本大震災を踏まえた様々な震災対策訓練や関連行事を行ってきました。今年には東日本大震災から7年経ちますが、市民の方々や区役所等が中心となって企画した行事が予定されています。詳しくは一覧表をご参照ください。

1 地震・防災フォーラム in よこはま

～地震へのそなえと「町の防災組織」の事例発表～

二部構成で、第一部は、平成26年度から実施している「防災・減災推進研修」を受講した町の防災組織による、地域における自助・共助の取組事例発表会です。第二部は、災害を「わが事として」認識し、適切に備え、行動していく横浜市民と防災リーダー向けの大切な知恵を学ぶセミナーとなっております。

※取材を希望される場合は、2月15日（木）17時00分までに別紙によりご連絡ください。

日時：平成30年2月17日（土）13：00～17：10

場所：開港記念会館（横浜市中区本町1-6）

内容：第一部 「町の防災組織」事例発表会（13：05～14：25）

第二部 地震防災企画セミナー（14：35～17：10）

対象：町の防災組織の方を中心とした市民の皆様

※なお、市民の方の参加申込の締切は、2月9日にしています。

2 横浜危機管理研究 2018

これまで本市が取り組んできた危機管理における教育訓練及び本部運用要領等についての成果を内外に発信することを目的として、研究会を開催します。

※取材を希望される場合は、3月7日（水）17時00分までに別紙によりご連絡ください。

日時：平成30年3月9日（金）13：00～17：15【12：30受付開始】

場所：横浜市役所5階 危機管理センター（横浜市中区港町1-1）

対象：関係機関及び横浜市職員 ※一般の方向けの募集はありません。

内容：プレゼンテーション及びディスカッション

(1) 「横浜市の多様性」(13:00～14:00)

(横浜市総務局危機管理室 緊急対策課担当課長 三原光明 ほか2名)

(2) 「大災害時の医療現場」(14:00～15:00)

(防衛医科大学校准教授 医学博士 秋富慎司 氏)

(3) 「国民保護の現状と課題」(15:05～16:05)

(海上自衛隊横須賀地方総監部参事官 林 浩一 氏)

(4) 「第一師団（首都直下震災対処における中核組織）から見た横浜の防災」(16:10～17:10)

(前陸上自衛隊第一師団長 元陸将 永井 昌弘 氏)

お問合せ先

(行事のとりまとめについて)	総務局危機管理課長	湊 卓史	Tel 045-671-2062
(地震・防災フォーラムについて)	総務局危機管理課地域防災支援担当課長	佐藤 匡広	Tel 045-671-2019
(横浜危機管理研究について)	総務局緊急対策課担当課長	三原 光明	Tel 045-671-2169

FAX連絡票

取材申込書

あて先 FAX 045-641-1677

《地震・防災フォーラム in よこはま》

《13時00分から17時10分》

貴社名	担当者名	連絡先

【申込先】

横浜市総務局危機管理室危機管理課

(FAX : 045-641-1677)

(電話 : 045-671-4351)

《FAXをお送りいただく際には、電話連絡もお願いいたします。》

【申込期限】

平成30年2月15日(木)17時00分まで

【連絡事項等】

- (1) 取材にあたっては、必ず自社腕章を着用してください。
- (2) 気象警報発表時、地震発生時、その他の災害が発生した場合は、開催を中止することがあります。

FAX連絡票

取材申込書

あて先 FAX 045-641-1677

《横浜危機管理研究 2018 の取材 13時から17時15分》

貴社名	担当者名	連絡先

【申込先】

横浜市総務局危機管理室緊急対策課

(FAX : 045-641-1677)

(電話 : 045-671-2064)

《FAXをお送りいただく際には、電話連絡もお願いいたします。》

【申込期限】

平成30年3月7日(水)17時00分まで

【連絡事項等】

- (1) 取材にあたっては、必ず自社腕章を着用してください。
- (2) 気象警報発表時、地震発生時、その他の災害が発生した場合は、開催を中止することがあります。